

宇陀在宅医療を推進する会で講演 2024年11月13日

この会を主宰されている加藤久和先生（医療法人豊生会加藤クリニック院長）から
「在宅療養者ができるだけ最後まで口からものを食べられるように、誤嚥性肺炎を
防げるよう歯科の療養必要者を見落とさないために」

という演題で講演を依頼され、宇陀市にある複合老人福祉施設「ゆあほうむ榛原」において講演しました。

当日は医師、歯科医師、訪問看護師、歯科衛生士、ケアマネジャー等幅広い職種の皆さん約70人が参加され、日常業務の終了後という時間帯にも関わらず、非常に熱心に聞かれ、また熱のこもったご質問をされていました。

講師の正田代表は

- ① 高齢者の口腔内の特徴
- ② それぞれの病的な状態を見落とさないために
- ③ しっかりと捉えて歯科医療に繋げること
- ④ 特に要介護者の誤嚥性肺炎の特徴と予防

について詳しく解説し、中でも職種間の連携の重要性を強調しました。

